



シャーシ管理

- [Cisco UCS S3260 シャーシ \(1 ページ\)](#)
- [シャーシの認識 \(2 ページ\)](#)
- [シャーシの稼働中止 \(3 ページ\)](#)
- [シャーシの削除 \(3 ページ\)](#)
- [シャーシのロケータ LED の電源投入 \(4 ページ\)](#)
- [シャーシのロケータ LED の電源切断 \(5 ページ\)](#)
- [インベントリからのゾーン分割ポリシーの作成 \(5 ページ\)](#)
- [シャーシの POST 結果の表示 \(6 ページ\)](#)

Cisco UCS S3260 シャーシ

Cisco UCS Manager リリース 4.0(1) では、Cisco UCS 6454 Fabric Interconnect で Cisco UCS S3260 シャーシがサポートされています。

Cisco UCS Manager リリース 3.1(2) では、Cisco UCS 6300 シリーズの Cisco UCS S3260 シャーシのサポート、6200 シリーズ ファブリック インターコネクト設定が導入されました。

Cisco UCS S3260 シャーシは、スタンドアロン環境でも、または Cisco Unified Computing System の一部としても動作するように設計された、4U シャーシです。次の主要なコンポーネントがあります。

- 4 つの 1050 W AC 電源モジュール (2+2 共有および動作の冗長モード)
- 2 つのシステム I/O コントローラ (SIOC) スロット
- 2 つのストレージスロット、そのうちの 1 つは拡張ストレージに使用可能



(注) シャーシの 2 番目のサーバスロットは、追加の 4 台の 3.5 インチドライブ用の HDD 拡張トレイ モジュールで利用できます。

- 2 番目のサーバの代わりに、オプションの 4 台の 3.5 インチ HDD 拡張トレイ モジュールを含む 56 個の 3.5 インチ ドライブ ベイ

- 6TB HDD を使用した最大 360TB のストレージ容量
- 個々のサーバモジュールに3.5インチドライブを割り当てるように設定できるシリアル接続 SCSI (SAS) エクスパンダ
- シャーシの 2 台のサーバは、IO エクスパンダを含む 1 台のダブルハイトサーバと交換可能です

シャーシの認識

シャーシをファブリックインターコネクต์に接続するポートを変更した場合は、次の手順を実行します。Cisco UCS Managerがポートの変更を認識していることをシャーシに確認します。

シャーシをファブリックインターコネクต์に接続するポートを変更した後、少なくとも1分間待ってからシャーシを再確認します。

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Equipment] をクリックします。
2. [Equipment] > [Chassis] の順に展開します。
3. 確認するシャーシを選択します。
4. [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。
5. [Actions] 領域の [Acknowledge Chassis] をクリックします。
6. Cisco UCS Manager に確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Equipment] をクリックします。

ステップ 2 [Equipment] > [Chassis] の順に展開します。

ステップ 3 確認するシャーシを選択します。

ステップ 4 [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。

ステップ 5 [Actions] 領域の [Acknowledge Chassis] をクリックします。

ステップ 6 Cisco UCS Manager に確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

Cisco UCS Manager によって、シャーシの接続が解除され、システム内にシャーシとファブリックインターコネクต์との接続が再確立されます。

シャーシの稼働中止

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Equipment] をクリックします。
2. [Equipment] > [Chassis] の順に展開します。
3. 稼働を停止するシャーシを選択します。
4. [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。
5. [Actions] 領域で、[Decommission Chassis] をクリックします。
6. Cisco UCS Manager GUI に確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Equipment] をクリックします。

ステップ 2 [Equipment] > [Chassis] の順に展開します。

ステップ 3 稼働を停止するシャーシを選択します。

ステップ 4 [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。

ステップ 5 [Actions] 領域で、[Decommission Chassis] をクリックします。

ステップ 6 Cisco UCS Manager GUI に確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

稼働停止処理が完了するまでには、数分かかる場合があります。

シャーシの削除

始める前に

次の手順を実行する前に、シャーシを物理的に取り外します。

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Equipment] をクリックします。
2. [Equipment] > [Chassis] の順に展開します。
3. 削除するシャーシを選択します。
4. [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。
5. [Actions] 領域で [Remove Chassis] をクリックします。
6. Cisco UCS Manager に確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

手順の詳細

- ステップ 1 [Navigation] ペインで [Equipment] をクリックします。
 - ステップ 2 [Equipment] > [Chassis] の順に展開します。
 - ステップ 3 削除するシャーシを選択します。
 - ステップ 4 [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。
 - ステップ 5 [Actions] 領域で [Remove Chassis] をクリックします。
 - ステップ 6 Cisco UCS Manager に確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。
削除が完了するまでに数分かかる場合があります。
-

シャーシのロケータ LED の電源投入

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Equipment] をクリックします。
2. [Equipment] > [Chassis] の順に展開します。
3. 位置を特定する必要があるシャーシをクリックします。
4. [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。
5. [Actions] 領域で [Turn on Locator LED] をクリックします。

手順の詳細

- ステップ 1 [Navigation] ペインで [Equipment] をクリックします。
- ステップ 2 [Equipment] > [Chassis] の順に展開します。
- ステップ 3 位置を特定する必要があるシャーシをクリックします。
- ステップ 4 [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。
- ステップ 5 [Actions] 領域で [Turn on Locator LED] をクリックします。

ロケータ LED の電源がすでにオンになっている場合、この処理は実行できません。

シャーシの LED が点滅を開始します。

シャーシのロケータ LED の電源切断

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Equipment] をクリックします。
2. [Equipment] > [Chassis] の順に展開します。
3. ロケータ LED の電源をオフにするシャーシを選択します。
4. [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。
5. [Actions] 領域で [Turn off Locator LED] をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 [Navigation] ペインで [Equipment] をクリックします。

ステップ 2 [Equipment] > [Chassis] の順に展開します。

ステップ 3 ロケータ LED の電源をオフにするシャーシを選択します。

ステップ 4 [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。

ステップ 5 [Actions] 領域で [Turn off Locator LED] をクリックします。

ロケータ LED の電源がすでにオフになっている場合、この処理は実行できません。

シャーシの LED の点滅が停止します。

インベントリからのゾーン分割ポリシーの作成

既存のインベントリとディスクの所有権からディスク ゾーン分割ポリシーを作成できます。



(注) 既存のインベントリからディスク ゾーン分割ポリシーを作成すると、Cisco UCS S3260 シャーシでのみサポートされます。

手順の概要

1. [Navigation] ペインで [Equipment] をクリックします。
2. [Equipment] > [Chassis] の順に展開します。
3. ゾーン分割ポリシーを作成するシャーシを選択します。
4. [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。
5. [Actions] 領域で、[Create Zoning Policy from Inventory] をクリックします。
6. 表示された [Create Zoning Policy from Inventory] ダイアログボックスで、次を実行します。
7. 表示される確認ダイアログボックスで [OK] をクリックします。

手順の詳細

- ステップ1 [Navigation] ペインで [Equipment] をクリックします。
- ステップ2 [Equipment] > [Chassis] の順に展開します。
- ステップ3 ゾーン分割ポリシーを作成するシャーシを選択します。
- ステップ4 [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。
- ステップ5 [Actions] 領域で、[Create Zoning Policy from Inventory] をクリックします。
- ステップ6 表示された [Create Zoning Policy from Inventory] ダイアログボックスで、次を実行します。
- [Disk Zoning Policy Name] を入力します。
 - ポリシーを作成する組織を選択します。
 - [OK] をクリックします。
- ステップ7 表示される確認ダイアログボックスで [OK] をクリックします。
-

シャーシの POST 結果の表示

シャーシ内のすべてのサーバおよびアダプタに対する Power On Self-Test プロセスで収集されたすべてのエラーを表示できます。

手順の概要

- [Navigation] ペインで [Equipment] をクリックします。
- [Equipment] > [Chassis] の順に展開します。
- Power On Self-Test (POST) の結果を表示するシャーシを選択します。
- [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。
- [Actions] 領域で [View POST Results] をクリックします。
- (任意) アダプタのプロパティを表示するには、[Affected Object] カラムをクリックします。
- [OK] をクリックして [POST Results] ダイアログボックスを閉じます。

手順の詳細

- ステップ1 [Navigation] ペインで [Equipment] をクリックします。
- ステップ2 [Equipment] > [Chassis] の順に展開します。
- ステップ3 Power On Self-Test (POST) の結果を表示するシャーシを選択します。
- ステップ4 [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。
- ステップ5 [Actions] 領域で [View POST Results] をクリックします。

[POST Results] ダイアログボックスに、シャーシ内の各サーバとそのアダプタに対する POST の結果が一覧表示されます。

ステップ 6 (任意) アダプタのプロパティを表示するには、[Affected Object] カラムをクリックします。

ステップ 7 [OK] をクリックして [POST Results] ダイアログボックスを閉じます。
